

まちづくり推進ニュース



発行：大阪年金者組合
まちづくり運動推進部
《 No.2 》

〒大阪市北区天神橋1-13-15
大阪グリーン会館6階
TEL06-6354-7207

「母親が住んでいた家を組合で使って！」

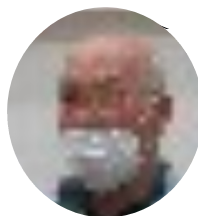
開所から1年、サークル活動・会議・たまり場にフル活用

足腰の弱った
組合員さんに3階・
エレベーター無しは
大きな負担。空き家
を探していた
ところ…

全日本年金者組合中央本部主催で「安心して暮らせるまちづくり運動交流会」が昨年10月リモート開催されました。各地の運動を交流。「空き家（店舗）、たまり場づくり」の経験も紹介されました。高槻支部では1年前から空き家を利用した様々な取り組みが進んでいます。



美術クラブのデッサン風景



織部 巖さん

役員会、編集会議などの小会議の利用などが増えてきました。

公民館も無料で借りられますが、申し込みが多く抽選で外れることもあり、いつでも使える組合のたまり場ができて大変喜ばれています。

組合員が気軽に立ち寄り、美味しいコーヒーを飲みながらおしゃべりをする「お茶会」も始まりました。

● 駅から近い静かな住宅地の一戸建て 名前は公募で町名をかぶせた「真上ハウス」

高槻支部はこれまで民主団体と共同で、ビルの1室を賃貸していました。エレベーターのないビルで足腰の悪い人が増えてきた昨今、3階までの昇り降りが大きな負担になってきました。

安い空家を物色している時、組合員さんから「一人で暮らしていた母親が亡くなり、住んでいた家を組合で利用して」との申し入れが舞い込みました。

駅から近く静かな住宅地の一戸建て住宅です。家財は処分し、畳・壁など改装していただいていた。早速机・椅子など全て組合員から無料の提供があり、利用開始したのが昨年6月。名前を公募した結果、町名をかぶせた「真上ハウス」に決定。

● いつでも使えるたまり場は大歓迎 コーヒー飲みながらのお茶会もスタート

開所から間もなく1年になりますが、美術クラブ、小物づくり、大人の塗り絵などのサークル活動や、常任

● 感謝の気持ちで光熱費・固定資産税などは 組合負担に

提供していただいた組合員さんへの感謝の気持ちから光熱給水費、固定資産税などは組合で負担するお話になっています。



(高槻支部書記長・織部 巖)

社協と交渉して30万円の補修費と 月8千円の補助金獲得

■ 山口年金者組合・宇部支部では、街の中心に「たまり場」を作っています。社会福祉協議会と交渉して30万円の建物補修費と月8千円の補助金を獲得しましたが、築70年の空家は補修費で40万円の赤字。組合員にカンパを要請して解決しました。

スマホ教室・カラオケ・映画会などを実施。そのほか、組合員の作った野菜なども販売して組合員にもご近所さんにも喜ばれています。